

塗装仕様書

1. 塗装仕様 : つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G)

2. 適用 : けい酸カルシウム板面(屋内)(改修)

3. 適用種別

工程	種別
せっこうボード面の下地調整	RB種
つや有合成樹脂エマルションペイント塗り	B種

4. 使用材料明細

規格名称	規格	塗料名
合成樹脂エマルションパテ 一般形	JIS K 5669	—
せっこうボード用目地処理材 ジョイントコンパウンド	JIS A 6914	—
合成樹脂エマルションシーラー	JIS K 5663	シント一水性Mシーラー
つや有り合成樹脂エマルションペイント	JIS K 5660	シント一水性グランツGP

4. 塗装仕様

工程	下地調整・塗料名 (希釀剤)	希釀率 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20°C)	塗装方法
下地調整	既存塗膜の除去	劣化しそい弱な部分を除去する。			
	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないように除去する。			
	吸込み止め	JIS K 5663 合成樹脂エマルションシーラー(シント一水性Mシーラー)を全面に塗り付ける。			
	穴埋め、パテかい	JIS K 5669 合成樹脂エマルションパテ(一般形)、JIS A 6914 せっこうボード目地処理材で、釘頭、たたき跡、傷等を埋め、不陸を調整する。			
	研磨紙づくり	乾燥後、P120~220で表面を平らに研磨する。			
1 下塗り	シント一水性Mシーラー	—	0.07	3時間以上	はけローラー
2 中塗り	シント一水性グランツGP (水道水)	5~10	0.10	5時間以上	はけローラースプレー
3 上塗り	シント一水性グランツGP (水道水)	5~10	0.10	—	はけローラースプレー
注意事項	*塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釀する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釀する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *つや有合成樹脂エマルションペイント塗りの詳細につきましては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 平成31年度版を参照ください。				